

2024年度

Nagasaki Prefectural Government Recruitment Guide 2024

長崎県職員採用総合案内

ミンナが
ザキホコル



咲き誇れ、長崎

Be proud of yourself in the "Nagasaki"

子ども



子どもが主役、 みんなで育てよう

長崎県の明るい未来を築いていくために、子どもたちへの投資を未来への投資と捉え、本県の将来を担う子どもたちが安全・安心に健やかに成長し、その能力と可能性を高めることを積極的に支援して、社会での多様な活躍につなげていきます。

イノベーション



挑戦と失敗の先へ、 見たことのない暮らしをつくらう

カーボンニュートラル実現に向けて、海洋エネルギー関連産業や半導体関連産業といった新しい時代に対応した産業を振興するとともに、未来を創る新たなサービスの創出や先端技術の社会実装を進め、離島や半島を多く有する本県の地域の活力へつなげていきます。

求められる人材像

みんなで大きな夢を描こう

長崎県は「新しい長崎県づくりのビジョン」を策定し、そのコンセプトを「未来大国」と表現しています。目覚ましい速さで進む技術革新やグローバル化、多様な社会課題の中で、激化する地域間競争を勝ち抜いていく必要があります。長崎県は決して大きくありません。しかし、世界に自慢できるたくさんの宝物があふれています。みんなが「こうなったらいいな」と思う世界が「未来大国」です。みんなで一緒に大きな夢を描き、実現していきましょう。

知事部局

県民と協働して課題解決に当たることが不可欠であるため、コミュニケーション力、新しいことにチャレンジする積極性、何事にもめげないタフさをもった人材を求めています。

教育庁

長崎県教育委員会は、教職員とともに「新しい時代に求められる魅力ある学校づくり」を実践できる人材を求めています。

県警本部

県民の期待と信頼に応えるべく日々業務に取り組んでいます。「長崎の明日を守りたい」。そんなあなたの応募を待っています。

交流



思いがけない出会いが 見つかるびっくり箱

海外との古くからの交流によって培われた異国情緒あふれる街並み、有形・無形の文化や多くの人を魅了する美しい自然、個性あふれる離島など、県内外の人を惹きつける多様な資源を有するポテンシャルを活かし、交流人口拡大・地域活性化につなげていきます。

食



THEワールドクラス、 世界が惚れ込む食体験

地形や気候等の特性を活かした農産物や、離島・半島地域をはじめ豊かな海で育まれた水産物などの魅力発信により需要を創出し、美味しく多様な「食材」を国内外に届けるとともに、料理としても誇れる「食」を県内各地で提供し人々を呼び込み、食した人が笑顔になる「美味しい長崎」の実現につなげていきます。

〔長崎港区〕長崎歴史文化博物館収蔵

クロストーク Cross Talk

若手職員座談会

さまざまな分野で業務に取り組む若手、中堅の職員が、県庁の仕事の魅力ややりがい、長崎県への思いなどを語り合いました。

Profile

土木部道路課 濱ひろよ
平成27年度入庁

県の道路事業に関わる国土の整備や工事の管理、関係者との調整などを担当。休日はドライブと読書。現在の部署は3年目なので、異動に伴う引っ越しを見送って新居探し中。

Profile

企画部政策企画課 大串美佳
平成29年度入庁

県の重要な施策の企画や推進に取り組む部署で、「新しい長崎づくり」のビジョン策定や「長崎県総合計画」策定などを担当。県内難所出身で郷土愛にあふれる。食べることが好きで、料理が趣味。

Profile

文化観光部観光文化課 林田翼
平成24年度入庁

文化観光部観光文化課。外務省やフランス・パリにあるユネスコ日本政府代表部に在籍した経験を持ち、長崎にある世界遺産の保存・活用を担当している。二児の父。ランタンフェスは自宅近くの自宅で食べる。趣味は旅行。

Profile

県立美術館 種吉香菜子
平成22年度入庁

県立美術館の普及員として、生産者の所得向上や農業振興に取り組む。担当は花き。好きな花は長崎県で生産が盛んなトルコギキョウ。休日は買い物や旅行をして過ごす。赴任地で名所や店を巡るのも楽しみ。

異動のたびに新しい学びがあり成長を実感 魅力ある長崎県づくりへ明るくチャレンジ

長崎県職員を目指したきっかけは?

濱 父が長距離トラックのドライバーなので、将来は道路整備に携わりたいと思っていました。また中学2年の時に東日本大震災が起こり、何か人の役に立てることはないかと思い、土木が学べる高校に進学しました。学んだことを地元で生かして、今までお世話になった方々に恩返ししたかったので長崎県庁を選びました。



大串 県内の難所出身で、母校が廃校になるなど人口減少の影響を肌で感じていました。生まれ育った地域のために幅広い分野で貢献することができればという思いから長崎県職員を目指しました。

林田 大学進学で県外に出て、初めて外から長崎を見ることで、それまで気付かなかった故郷の大切さや良さを身に染みて感じる経験をしました。長崎に戻ってこの魅力を県内外に広く伝え、これからの長崎県づくりに貢献できたらと考えました。

種吉 私は地元で就職したいと考えていたので、選択肢の一つとして長崎県職員がありました。農業職の就職説明会に参加し、農業産出額が8年連続で増加している長崎県の農業の魅力や職員の熱意に引かれました。

実際に働いてみて

濱 長崎県では高規格道路や生活道路などの整備をしています。土地を買い取る部署や工事を発注する部署、工事業者の方などいろいろな方と協力しながら道路ができていくのは達成感があります。

大串 働き始めるまでは、公務員に対して堅いイメージがありましたが、実際には新たなアイデアや若手としての考えを求められる場面も多々あり、そういったクリエイティブな面が意外でした。異動のたびに新しい分野に触れることができ、その都度勉強しないといけないことはたくさんありますが、自分の成長につながっているという実感もあります。

林田 一つの事業にさまざまな部署や多くの職員が関わっていること、文書の文言一つをとっても細かく根拠づけながら丁寧にチェックを行った上で、情報として公開されているプロセスを知り、驚きました。担当業務は個人に割り当てられますが、一人で抱え込むのではなく、課内や班内で話し合いながら検討する体制が整っています。

種吉 生産者と直接話す機会が多く、初めは仕事のルールや慣れない方言、専門用語に戸惑いましたが、優しい先輩職員に助けをもらいながら一つずつ乗り越えてこれたと感じています。職場は想像していたよりもアットホームで、とても働きやすいです。

やりがい、チャレンジしたいこと

濱 私は初めて担当した道路が完成した際、地元の方や道路利用者の方に「とても走りやすくなった」「歩道ができて、車を気にせず安心して歩けるようになった」と言ってくれたことがとてもうれしかったです。何か大変なことがあっても、その時の言葉を思い出して頑張っています。今後は道路や土木に関する資格取得にも挑戦したいです。

大串 採用後初めての配属が福祉関係でした。民間事業者の方から、「今まで一番良く対応してもらえた」とお礼をいただいたことがとてもうれしく、「働いていて良かった」とやりがいを感じ、自信もつきました。それをきっかけにめげずにいろいろ勉強してチャレンジしていきたいというふうに思い始めました。

林田 入庁3年目に外務省へ出向し、その後フランス・パリのユネスコ日本政府代表部で2年間勤務する機会をいただきました。英語が流暢に話せるわけではないので、とにかくがむしゃらにやっていました。長崎にある二つの世界遺産の登録決定という歴史的瞬間に現地でも立ち会えたことは、人生の中でも代えがたい喜びです。業務を通して心から尊敬できる上司や先輩職員と出会ったことも財産になっています。

種吉 普及指導員は農業生産者の課題を



見つけ、チームや関係機関を巻き込みながら、課題解決に向けて自分で考えてアプローチできます。自分が支援したことが生産者の役に立ち、「ありがとう」と言ってもらえると、とてもうれしいです。

長崎の好きなところ

濱 精霊流しやおくんち、ランタンフェスティバルなど季節ごとにイベントがあって、日本の文化だけでなく、いろいろな国の文化が楽しめることです。

大串 どの市町に行っても、その土地ならではの美味しい食べ物や歴史や文化、美しい景色があって楽しめるのが魅力だと思います。

林田 「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」と「明治日本の産業革命遺産」という、どちらも海外との交流の窓口であった長崎県ならではの世界遺産があることです。時代を超えて受け継がれた長崎県が世界に誇る宝です。

種吉 農業が盛んで、私が担当する花きの生産も盛んなところです。全国的に高齢化が進む中、長崎県の花き生産者は若手が多く、元気のある産地であることも魅力の一つです。

長崎県職員あるある

濱 マラソンのガチ勢が多いと感じます。スポーツの好きな人や健康志向が高い人が多いのが、マラソン大会のニュースに、知っている先輩が映ることがあります。

大串 難所勤務を日いっぱいエンジョイできることは、長崎県職員ならではの醍醐味だと思います。上五島に赴任した時はとても楽しかったです。難所は職員が少ないのでそれだけ結束が強くなって、当時一緒だった職員とは今でもまだつながりがあります。

林田 同期が各年度100人くらいいて、絆が強いと思います。若い頃は夜遅くまで飲んだりしていました。多くの同期が結婚した今も家族ぐるみで交流しています。困った時に助け合える、かけがえのない存在です。

種吉 県内のいろいろな所に異動があるので、県のこと詳しい方が多いです。〇〇に行くと言うと、「あそこの店がおいしいよ」「こ



ちの道が近いよ」などと教えてくれます。

休日の過ごし方

濱 ドライブしておいしいコーヒーを探したり雑貨屋さんに行ったりしています。県庁内にバスケのグループがあるので、参加して体を動かしています。

大串 休日はゆっくり寝ていることが多いですが、たまに早起きしてパン屋さんに行っています。また、食べることが好きなので、おいしいお店を見つけて食べに行ったりもします。

林田 3歳と1歳の子供がいるので、休日のほとんどは一緒に過ごしています。子供の体力は無敵大なので、一日の終わりは疲れ切ってしまうのですが、逆にエネルギーをもらう面もあり、仕事の活力になっています。

種吉 買い物に行ったり、旅行に行ったりしています。県内のさまざまな地域に異動するので、自分の赴任地をはじめ、県内各地のお店や名所を回り、新しい魅力を見つけられるのが楽しみにしています。

長崎県職員を目指す人にメッセージ

濱 「地元が好きだから」「福利厚生がしっかりしている」など、気軽に長崎県職員を選択肢の一つとして考えていただけたらと思います!

大串 県の仕事は多岐にわたります。異動のたびに新たな分野に携わるので、大変なこともありますが県の魅力の再発見にもつながりますし、やりがいを持って業務に取り組めると感じます。県内外から選ばれる長崎県を一緒につくっていきましょう!

林田 長崎県は多くの課題を抱えています。その解決の強い壁にも明るく前向きにチャレンジできる風土があります。仕事もプライベートも充実させることができる長崎県で皆さんと一緒に働くことを楽しみにお待ちしております。

種吉 農業職は、行政、研究、普及といういろいろな立場から農業者を支援することができます。そしてその一つが、長崎県の農業の発展につながっていくやりがいのある仕事です。農業は難しい課題も多いですが、知恵を出し合い、長崎県の農業を盛り上げていきましょう。



わたしたちの仕事

Our work

県内全域をエリアに、多岐にわたる長崎県職員の仕事の魅力を紹介します。

行政・一般事務 産業労働部企業振興課

●これまでの歩み

森尾 巧 平成29年度 入庁 対馬振興局
令和2年度 文化観光部観光振興課
令和5年度 産業労働部企業振興課



「ここに来たい、ここに居たい」と
思える長崎県

行政・一般事務は、各分野における施策の企画立案・推進や許認可、公共事業の用地取得など県政のあらゆる分野で活躍できる仕事です。

所属する企業振興課は、造船業や半導体関連産業、航空機産業など製造業を中心に県内のものづくり企業を支える部署です。企業が進める新事業や研究・開発、販路拡大につなげるための支援のほか、県外企業の誘致や工場立地を後押しし、産業の多様化や雇用拡大につなげるのも役割。三川内焼や波佐見焼、壱岐焼酎、島原手延そうめん、五島うどんなど本県が誇る地域産品の販売促進、高付加価値化にも取り組んでいます。

私の仕事は県内各地の企業を訪問し、現場でのニーズや困り事を直接お聞きしながら、解決につなげるのが主な業務です。設備投資の相談、ビジネスマッチングや補助金についての説明や申請のお手伝いなど内容は多岐にわたります。企業活動が円滑に進むよう、同じ目線で一緒に知恵を絞っています。

ものづくりの現場でリアルな話を伺いながら、お役に立てたり、感謝の言葉をいただいたりした際は、この仕事に携わって良かったと思います。船舶や航空機、あらゆるデバイスで使われる半導体など、長崎で生産された製品や部品が国内、世界のマーケットとつながっている。最先端の情報に触れ、生産の様子を体感し、知見を広げることができるのも魅力です。

ある日のスケジュール

- 8:45 出勤
- 11:00 松浦市の企業訪問
- 12:00 松浦市のアジフライでランチ
- 14:00 佐世保市の企業訪問
- 16:30 滞庁、書類チェック
- 17:00 班会議
- 17:45 業務終了



若者が活躍できる 長崎県にしたい

教育事務 長崎県立長崎工業高校

谷口 浩大 令和4年度 入庁

県内の公立学校等で学校運営に関わる事務に携わり、子どもたちの学習環境を整え、教職員の教育活動を支える仕事です。前職は飲食店の料理人でしたが、ワークライフバランスを求めてUターンし長崎県職員を目指しました。教育事務の仕事は楽しく、休日もリフレッシュできています。

教育事務は小中学校、高校、特別支援学校、教育庁などの配属先があり、さまざまな環境で働くことが魅力です。私は授業料の徴収や教職員給与の算出、生徒の物品に関する業務などを担当。先生方と連携を取りながら業務を進め、生徒が「当たり前」と思える環境を整えることができるとやりがいを感じます。私たちが若者が活躍できる長崎県の実現に貢献しませんか。

ある日のスケジュール

- | | |
|--------------|------------------|
| 8:20 出勤 | 13:00 業者との打ち合わせ |
| 9:00 メールチェック | 14:00 電話対応、資料作成等 |
| 10:00 資料作成 | 16:00 職員会議 |
| 12:00 昼食・休憩 | 17:15 業務終了 |



みんなが安心して暮らせる 「幸せいっぱい県」長崎県

警察事務 長崎県警察本部警務部情報管理課

森海 琴 令和3年度 入庁

警察事務は、警察活動を総務や会計、窓口業務など幅広い分野で支える仕事です。私は警察が有する情報の管理・運用やシステム開発を手掛ける情報管理課に属し、警察官の求めに応じて捜査に必要な情報を提供しています。関わった仕事で解決した時にやりがいを感じ、県民の方々の安全・安心にもつながる仕事だと感じます。

高校2年の時、警察や企業の合同説明会で「警察官をサポートすることで長崎県の平和に役立つ形」があると知り、志望しました。心温かい上司に恵まれ、働きやすいです。3交代制勤務なので3日のうち2日は自分のために使えて休日とのメリハリもあります。

ある日のスケジュール ※3交代制勤務

- | | |
|---------------|-----------------------|
| 9:00 出勤 | 15:00 電話・無線受理 |
| 9:30 朝礼 | 18:00 夕食 |
| 10:00 電話・無線受理 | 19:30 電話・無線受理、資料整理・作成 |
| 12:00 昼食・休憩 | 2:30 仮眠 |
| 13:00 資料整理・作成 | 7:30 電話・無線受理、引継ぎ |
| 14:00 休憩 | 9:00 業務終了 |





行政・一般事務管理職

毎日が ワクワクする 長崎県

農林部は「若者に選ばれる快適でもうかる農林業」の実現を目指し、さまざまな取り組みを通じて長崎県の農林業を支えています。農政課は、農林政策の企画や予算、部内の総合調整などを担い、農林部の「緑の下の力持ち」のような役割を果たしています。

県は広域行政を担っていますので、多様性のある県内各地域を総合的に支える仕事ができます。将来のビジョンについて県民の皆さまと語り、お互いの思いが重なって、「ありがとう」などと声をかけていただいたとき、とてもやりがいを感じます。地域の皆さまに県の施策が届くことで、幸せを感じワクワクする長崎県にしたいです。そのため、県の思いが一方通行にならないよう、私自身も県民の一人として客観的な視点を忘れないようにしています。

入庁以来、さまざまな部署で各分野の専門知識を身に付け、県庁内外に人脈を広げてきました。管理職になるとマネジメント力も必要となり、これまでのさまざまな経験が役に立っています。県にはいろいろな分野の仕事がありますので、目の前の仕事に真摯に取り組み、公務員としてのスキルを積み重ねることが大事だと実感しています。子育てをしながら仕事を続けることは大変なこともありましたが、家族や職場の皆さんの支えもあって、頑張ってきて良かったと思っています。

長崎県は、意欲と学びの姿勢があれば誰もが成長できる職場です。そして、新しい発想や多様性を持ち、世の中の変化に柔軟に対応できる若い人の感性が必要となっています。長崎県の明るい未来のために一緒に働いてみませんか。

農林部農政課
課長 川端 博子

これまでの歩み

- 平成5年度 入庁 南高来福祉事務所
- 平成9年度 企画部企画課
- 平成12年度 土木部都市計画課
- 平成16年度 地域振興部市町村課
- 平成19年度 観光振興推進本部
- 平成23年度 総務部財政課 係長
- 平成25年度 農林部林政課 係長
- 平成28年度 文化観光国際部国際課 課長補佐
- 平成30年度 農林部農政課 総括課長補佐
- 平成31年度 統轄監付補佐監(課長級)
- 令和2年度 企画部政策企画課(統轄監付)補佐監
- 令和4年度 産業労働部若者定着課長
- 令和5年度 農林部農政課長

※長崎県庁採用

ある日のスケジュール

- 8:30 出勤
- 9:00 農林部ミーティング
- 9:30 メールチェック
- 10:00 農政課内協議、決裁
- 12:00 持参した弁当でランチ
- 13:00 部内協議
- 15:00 関係団体等との会議
- 17:45 業務終了
- 18:30 フラダンス練習(県庁フラチーム)
- 21:00 帰宅



詳細は採用HPで



農業が支え 農業で盛り上がる長崎

農業

五島振興局農林水産部農業振興普及課

松尾 心太郎 令和3年度 入庁

農業職は、施策の企画立案や農業技術の普及、国内外での農産物の販路拡大、新技術・新品種の研究開発など農業・農山村の活性化を図っています。

私は普及指導員として、五島市の野菜産地の振興や、先端技術を活用したスマート農業の普及を担当しています。以前は県外の農業関連団体に勤めていましたが、いつかは生まれ育った長崎のために仕事をしたいという思いがあり、転職しました。県内の農家の方々の声を聞きながら課題解決に取り組み、奮んでもらえた時は、この仕事を選んで良かったと実感します。農業に携わる人たちが安心して仕事ができる環境をつくり、1次産業から長崎を元気にして、若い人たちが地元で活躍できるようにしたいです。



ある日のスケジュール

- 8:45 出勤
- 9:00 メールチェック
- 10:00 班ミーティング
- 11:00 来客・電話対応
- 12:00 昼食・休憩
- 13:00 現地調査・巡回指導、関係機関との打ち合わせ
- 16:00 畑行、病害虫診断
- 17:00 報告書・勤務日誌作成
- 17:45 業務終了

詳細は採用HPで



長崎を 鬼力大活けの県にしたい

土木

長崎振興局長崎港湾漁港事務所港湾課

三浦 卓朗 令和4年度 入庁

土木は、道路や港湾、河川などの整備をはじめ、県民生活に欠かせないインフラ施設の維持・管理などを行っています。私は長崎振興局で、長崎市、長与町、時津町の港湾施設の維持・管理に向けた計画業務に携わっています。学生時代に帰省した際、長崎駅周辺を中心にまちが進化しているのを目の当たりにして、長崎県が「100年に1度の変革期」を迎えていることを実感。地元に戻って長崎県に貢献したいと考えようになりました。入庁後はV・ファーレン長崎の試合観戦が生活の軸で、アウェー戦も休みを取って応援に出かけています。長崎県は都会より伸びしろがあると感じています。土木の仕事で長崎県の未来と一緒につくってみませんか。



ある日のスケジュール

- 8:30 出勤
- 9:00 事務所で工事の打ち合わせ
- 9:45 長崎港元船地区の可動橋吊り上げ装置の施設点検
- 12:00 昼食・休憩
- 13:00 時津港久留里地区の護岸の測量と現場の写真撮影
- 15:00 事務所でオンライン研修
- 17:45 業務終了

詳細は採用HPで



職種紹介

長崎県職員の仕事は、どの仕事も長崎県に貢献できる
やりがいのある仕事です。長崎県で募集している
職種については、採用HPをご覧ください。

採用HPはこちら



農業土木

長崎県の農業を支える農地や農道、用排水施設などの生産基盤の整備や、農村地域の防災減災対策としてのため池などの整備にかかる調査・計画や設計、工事の監督に従事し、ハードソフトの両面から農業・農村の持続的発展に貢献しています。



畜産

全国和牛能力共進会で日本一に輝いた「長崎和牛」をはじめ、酪農、養豚、養鶏といった長崎県の魅力ある畜産業のさらなる発展のため、畜産技術の普及指導や新技術の試験研究、畜産物の販路拡大に携わるなど畜産の生産振興に取り組んでいます。



建築

安全安心で快適に暮らせる魅力的なまちづくりの実現に向け、建築関係の法的審査・指導を行っているほか、子育て住宅支援・公営住宅空き家対策などの住宅政策、建築の耐震化事業、良質な共有施設の計画設計・施工監理などの業務に従事しています。



保健師

長崎県の公衆衛生の担い手として、結核などの感染症対策、精神保健福祉、「長崎健康革命」を旗印にした健康づくり、難病患者支援、災害時の被災地支援のほか、健康危機管理対策など専門性が高く、広域対応が必要な業務に取り組んでいます。



獣医師

肉用牛、酪農、養豚、養鶏といった畜産業の振興のため、家畜の飼養管理技術の指導や家畜伝染病の発生予防、まん延防止などに取り組むほか、食品の安全安心を確保するための畜産施設の監視指導や食肉検査業務、動物愛護管理の普及を行っています。



林業

木を植える、育てる、伐る、使うといった循環をうまく回していくために、森林・林業に関する企画立案、林産物の加工・流通、林業技術の普及指導のほか、山地災害の予防や復旧対策、森林・林業に関する試験研究に携わり、林業の振興に取り組んでいます。



社会福祉

保健・医療・介護・福祉施策の企画立案、こども・女性・障害者などへの相談対応や自立支援の指導・助言、生活保護法に基づく相談対応など、社会福祉の専門職として幅広い業務に従事しています。



薬剤師

医薬品販売や医薬品製造業にかかる許認可、薬事・精神薬などの免許申請、取り扱い施設への監視指導、食品衛生や環境対策(地球温暖化対策、廃棄物処理)など、薬学・医療・環境化学の知識を生かして、県民の健康を支えるための業務に従事しています。



環境科学

未来につながる環境にやさしい長崎県を目指して、地球温暖化防止や循環型社会づくり、大気・水質などの監視、廃棄物の適正処理、生物多様性の保全など環境施策全般に関する企画立案、指導・助言、調査研究などに従事しています。



水産

長崎県水産業の発展のため、経営指導や水産物の国内・国外への販路促進により漁業者所得の向上を目指すとともに、新しく漁業を始める人材の確保や育成に取り組むなど、市町や漁協などの関係機関と連携してさまざまな施策を展開しています。

離島勤務【五島・壱岐・対馬】

笑顔溢れる五島

五島列島は多種多様な魚が水揚げされています。私が働く水産課は、水産業の振興を担っており、私の主な担当は、遊漁船の登録です。船舶に実際に乗り込ませていただき、船の状況を確認して、安全に航行できるかを確認しています。漁業者をはじめ地域住民の方々や交流する機会が多く、貴重な体験ができています。

島の一番の魅力はおいしい食べ物が多いこと。近くの港で取れたばかりの刺身は弾力があり、離島以外では味わうことができないものです。また、五島は、五島牛や五島美豚のような畜産物、五島芋のような農産物の産地でもあり、食卓の自分にとってはうれしい環境です。仕事の後は公園に走りに行ったり、ジムでトレーニングしたり、夏は日が長く、たっぷり余暇の時間を取れます。振興局の同期と食事に行くことも多いです。

きれいな海沿いを車で走ることができるのも五島ならではの魅力です。遠浅で透き通った白良々浜海水浴場(三井楽町)はお気に入りの場所です。その他、五島の祭りである堀江みなどまつりでは、巨大なねぶたを引くという新鮮な体験もできました。

五島に住んで、いろんな経験ができたことで、視野が広がっていることを実感します。離島は小さいときに1度だけ行ったことしかなく、住むことになるとは思っていませんでしたが、想像以上に公私ともにとても楽しく過ごすことができている。この離島での経験がこれからの人生で生きてくると思っています。



五島振興局
農林水産部水産課

横 優太

令和4年度 入庁

わたしのおすすめ



海濱公園
遠浅の海と砂浜が美しい。五島の歴史を物語るようにあり、火ノ浦マで数々の島と海を一望できる公園。社在治初に建設された場所です。春に数回万歩の花が咲き誇ります。

堀江みなどまつり
五島の秋を彩る一大イベントで、目玉の「ねぶた行列」は五島の歴史や民俗を題材にした巨大なねぶたが島中に街を練り歩きます。新鮮な体験を堪能できます。

大瀬崎灯台
堀江島の最西端に位置し、新築開業の上に乗っ白雲の灯台。写真撮影する船の姿もとても美しいです。東シナ海をはるかに望め、沈みゆく夕日にも格別の美しさがあります。

長崎県の組織図



WOMEN'S EMPOWERMENT

各職場で活躍している女性職員は多く、今後も女性の職員採用や管理職の割合を上げるために目標を設定しています。

仕事もプライベートも自分らしく

県民生活環境部
男女参画・女性活躍推進室
室長 松尾 由美

平成6年に入庁以降、何事も前向きに取り組み、人とのつながりを大事にしながら延べ11部署で経験を積んできました。広報広聴課に在籍していた平成19~20年に1年2か月の産休・育休を取得。令和3年から管理職となり、財政課の企画監、政策企画課の補佐監を経て現職です。県庁内の女性管理職割合は令和5年4月時点で16.3%。令和7年度までに20%を目標にしています。

理想は、仕事もプライベートも自分らしく充実した働き方です。私は育児短時間勤務や子ども看護休暇など、育児に関する制度をフル活用させてもらいました。有給休暇も1時間単位で取得できて使いやすいです。このように、子育てや介護などの休暇制度は整っていますし、活躍している女性職員の先輩も多くいるので、女性の皆さんに安心してチャレンジしてほしいです。

男女共同参画・女性活躍の視点は子育てだけではなく、介護などにもつながります。各種制度を整えて、性差なくみんなが働きやすい職場にすることが、人手不足の時代に企業が選ばれるポイントの一つになります。その考え方が県内全体に波及するように、まずは県庁内から推進していく方針です。県民の皆さんが暮らしやすい長崎県になるように、一緒に働きましょう。



WORK-LIFE BALANCE

子育てや介護など一人一人の事情に合った多様な働き方ができるよう、さまざまな制度を整えています。

大好きな故郷で
家庭も仕事も大事に暮らす

総務部
新行政推進室
黒田 健介

令和2年に長女、令和5年に長男が生まれ、同じ長崎県職員の妻と共に子育てに励んでいます。所属する新行政推進室は、限られた人材や財源を最大限に活用しながら県として成果を出せるよう、組織の人員配置などを決定し、業務効率化を進める部署です。平日は仕事に集中して、できるだけ早めに帰宅しています。入浴しながら子どもとその日の出来事などを話す時間はとても楽しいです。業務が立て込む時期はありますが、土日祝日はしっかり休んで、家族と公園で遊んだり買い物に出かけたりして過ごしています。

子どもが生まれてからは時間を効率的に使えるよう、タイムスケジュールを意識して動くようになりました。以前はキリが良い所まで残ることも多かったですが、業務の全体像を早めに捉えて緊急度や重要度を判断し、その日に絶対にしないといけないこと以外は翌日以降に回すなど臨機応変に進めています。テレワークやフレックスタイム制などの制度が整い、子育てに陥らざ一人一人の事情に合った柔軟な働き方が可能です。県庁内の雰囲気もそれらを利用しやすいようになってきたと感じます。今は周囲から配慮やサポートをもらっているので、子どもの手が離れたら次は自分が後輩たちを支えたいです。



子育て支援主な制度

育児休業

男女問わず、子どもを養育する職員が対象。期間は3歳の誕生日の前日まで。子どもが1歳になるまでは、共済組合から育児休業手当金として給料の一定割合が支給されます。長崎県では男性の育児休業取得率100%を目標に掲げています。



子ども看護休暇

子どもが熱を出した際などに、年次休暇とは別に有給で休める制度。子ども1人の場合年5日、2人以上の場合年10日まで取得できます。

育児短時間勤務制度

小学校就学の始期に達するまで、四つのパターンでの短時間勤務を行うことができます。(勤務時間に応じて給与は定めます)



フレックスタイム制

都合に合わせて曜日ごとの勤務時間を調整したり、始業・就業時間を変更したりできます。夕方の退庁時間を早めに設定して、子どもの迎えや趣味の時間を確保するなど、メリハリのある働き方が可能です。

テレワーク(在宅勤務)

全職員を対象とし自宅などで情報通信機器を活用し、在宅勤務ができます。

育児休暇

子ども(2歳未満)へ授乳したり、保育所へ送り迎えをしたりする時など、1日2回各60分の休暇取得ができます。



出産補助休暇・男性職員の育児参加のための休暇

男性職員が配偶者の出産や育児のために休める制度です。配偶者の出産に伴い3日、配偶者の出産後1年以内に育児のために5日の休暇を取得できます。



学びと成長

Learning and Growth

研修制度や人事交流・派遣制度を通じて、長崎県職員として必要な知識・技能の習得や成長を後押しします。

人事交流・派遣

地域振興部 地域づくり推進課 狩野 良介
平成27年入庁 内閣府総合海洋政策推進事務局に派遣(令和2年~3年)

制度が有効活用されるよう意識

派遣先では、有人国境離島法に基づく自治体の自然や歴史、文化などを活かした観光コンテンツの造成や販売促進の取り組みなどを支援する国境離島交付金制度の政策立案や交付を担当。
コロナ禍で影響を受けた国境離島地域の観光産業を支援する経済対策立案に携わった際、それぞれの島の状況、課題が異なる中で制度設計の難しさや、実際に現地で支援する自治体の重要性を感じました。帰ってからは国境離島の創業・事業拡大支援などを担当しています。内閣府で培った国の考え方を市町に伝えることや、内閣府に地元の課題を伝える際には数回視察も示すなど、政策立案につながりやすくなるよう意識しています。派遣先での経験を経て、国の制度も有効活用することで、地域の課題解決につなげていくことができるようになりました。

国や市町との人事交流

民間企業への派遣

大学での学び

国や市町との人事交流のほか、若手職員を民間企業へ積極的に派遣し、ネットワーク力の向上を図ります。また、政策企画・立案能力を備えた職員を育成するため、大学での研修や海外事務所などへ派遣しています。



異動

人事異動にあたっては、職員の意向や職務上の要請、異動方針、本人の適性を勘案した上で配置を行います。原則として、採用後10年未満は2~3年、それ以上は3~5年で異動します。職員一人一人の適性や意欲を大切に、職員の士気、意欲の高揚と職場の活性化、公務効率の向上を図るため、県庁内における公募制度も実施しています。



研修

研修を通じてスピード重視の業務遂行や、従来の型にとられない発想を持ったチャレンジ精神を醸成し、現場主義、成果主義の意識徹底を図っています。

■年次別、役職別のキャリアに応じた研修

新規採用時から9年目までキャリアに合わせて、社会人基礎力から政策立案といった幅広い分野で研修を実施して成長することができます。また、主任や係長、課長補佐、課長と役職が変わるタイミングでも役職に応じた研修を実施しています。

■希望制研修(ネットワーク力・マネジメント力等)

希望者にはネットワーク力やマネジメント力などの各分野におけるプログラムを用意。選択して研修を受講することができ、自分の強みを伸ばしたり、興味がある分野を学んだりすることができます。

■ステップアップ研修(女性活躍に向けた人材研修)

出産や子育てといった女性特有のライフステージに合わせたキャリア形成を支援します。女性職員に対し、役職に合わせた個別のステップアップ研修を実施。安心して仕事と私生活の両立を図ることができるプログラムを受講できます。

勤務条件

給与	長崎市など勤務	離島(対馬)	左記以外
大学卒業程度(大学院卒)	214,240	241,280	208,000
大学卒業程度(大学卒)	202,088	227,692	198,200
短大卒業程度	184,473	207,756	179,100
高校卒業程度	171,698	193,256	166,600

※採用職種、職階等により上記金額と異なる場合があります。

各種手当 期末・勤続手当(ボーナス)…夏(6月)に2.25ヵ月、冬(12月)に2.25ヵ月、計4.5ヵ月分が支給されます。
地域手当…長崎市などに勤務する職員に3%支給されます。
特給手当…離島などに勤務する職員に4~16%支給されます。
住居手当…民間で住居を借りている場合に家賃に応じて月額上限28,000円が支給されます。
扶養手当…扶養親族がいる場合に支給されます。(配偶者月額6,500円、子ども月額10,000円)
在宅勤務等手当…一定期間以上在宅勤務をした場合に支給されます。
その他…通勤経路に応じて通勤手当や赴任する際の赴任旅費が支給されます。

勤務環境・休暇制度

- 勤務時間…原則として午前9時から午後5時45分
- 完全週休2日制…原則として土日祝日が休みです。
- 年次休暇…年20日付与(繰越により最大40日間)
- その他の休暇…夏期休暇5日、ボランティア休暇5日、結婚休暇、育児休暇、リフレッシュ休暇、病気休暇
- テレワーク(在宅勤務)…職員一人一人のライフステージに合った多様な働き方を実現します。
- 育児関係休暇…産前産後休暇、出産補助休暇、こども看護休暇、育児短時間勤務、育児休業など
- 自己啓発休業…大学など教育施設の課程の履修や国際資格試験を行う場合、3年の範囲内で取得できます。

Q&A

Q 健康診断はどのように行われていますか。

A 定期健康診断や人間ドック、がん検診のほか、庁舎内には診療所も設置。随時検診や健康相談が受けられます。

Q 試験内容について教えてください。

A 試験科目や出題分野、試験例題についてもホームページに掲載していますので、募集要項などの参考にしてください。

Q 大学卒業程度試験は、大学卒業(見込み)者でなければ受験できませんか。

A 試験区分は試験問題の学力の程度を示すもので、受験資格を有していれば、学歴に関係なく受験できます。

Q 受験にあたって必要な資格はありますか。

A 職種によっては、国家資格(取得見込み可)などが必要なものがありますので「試験案内」で確認してください。

Q 試験に合格すると、必ず採用されますか。

A 本人が採用を辞退したり、必要な資格を取得できなかったりした場合などを除いて、原則、全員採用されています。

Q 住居や通勤サポートはありますか。

A 県内各地に用意されている県職員住宅が利用できます。また、要件に応じて住宅手当や通勤手当も支給されます。

Q 病気、ケガなどの保障制度はありますか。

A 地方職員共済組合の健康保険に加入し、療養給付などが受けられます。休業や災害時の給付・助成制度もあります。

試験情報



インターネット経由で申し込んで下さい

(土・日・祝日含む24時間受付対応)

長崎県職員採用

検索



採用HPは
こちらから



※紹介している職員の所属は令和6年3月末時点

 **長崎県人事委員会** 長崎県人事委員会事務局 職員課試験班 〒850-8570 長崎市尾上町 3-1

TEL. 代表 **095-824-1111** (内線3542) 直通 **095-894-3542**

長崎県人事委員会

